

**本リリースは、関係各者から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたいお願い申し上げます。

NEWS RELEASE



2023 年 8 月 29 日

小松市

セイノーホールディングス株式会社

株式会社エアロネクスト

株式会社 NEXT DELIVERY

小松市でドローンを活用した新スマート物流 SkyHub®の社会実装がスタート

～住民に向けたフードデリバリー、買物代行のサービスを順次開始～

小松市（市長：宮橋 勝栄）と、セイノーホールディングス株式会社（岐阜県大垣市、代表取締役社長：田口 義隆、以下 セイノーHD）、株式会社エアロネクスト（本社：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：田路 圭輔、以下 エアロネクスト）、株式会社 NEXT DELIVERY（山梨県小菅村、代表取締役：田路圭輔、以下 NEXT DELIVERY）は、小松市松東地区において、地域課題の解決の貢献を目指した新スマート物流^{*1}SkyHub[®]^{*2}のサービスを開始するにあたり、2023 年 8 月 28 日（月）にドローンデポ[®]^{*3}小松にて開所式を実施しました。

2023 年 8 月 28 日からスタートするサービスは SkyHub[®] Delivery と SkyHub[®] Eats で、住民ニーズに応じて順次サービスと対象エリアも拡大します。新スマート物流 SkyHub[®]における配送の拠点であり一時保管倉庫の機能をもつドローンデポ[®]は、松東地区の「ほのぼの松東」内に構え、今年度中には各運送会社と連携した共同配送の検討も開始します。

小松市、セイノーHD、エアロネクスト、KDDI スマートドローン株式会社の 4 者で「次世代高度技術の活用による地方創生に向けた連携協定」を昨年 12 月 13 日に締結し、同月 21 日には連携協定に基づく取組みとして、新スマート物流 SkyHub[®]のしくみと技術を活用し、小松市の抱える地域課題の解決を目指して買物支援、物資支援などを想定して、ドローン配送サービスを主事業とする NEXT DELIVERY が実施主体となり、松東地区にて日用品のドローン配送の実証実験を実施しています。



物流専用ドローン AirTruck と共に写真
向かって左よりエアロネクスト代表取締
役 CEO/NEXT DELIVERY 代表取締役田
路圭輔、小松市長宮橋勝栄、セイノーHD
執行役員河合秀治
(ドローンデポ小松前)



お菓子を載せた物流専用ドローン
AirTruck の着陸と荷物の切離しを
見守る地元の園児達
(松東こども園)



ドローン配送されたお菓子をスタッフ
から受け取る園児達
(松東こども園)

新スマート物流 SkyHub[®]は、ドローン配送と陸上輸送を融合した新たな物流インフラを構築することで、地域課題の解決に貢献するもので、セイノーHD とエアロネクストが全国で推進しており、小松市は、山梨県小菅村、北海道上士幌町、福井県敦賀市、茨城県境町、千葉県勝浦市、和歌山県日高川町に続き、社会実装フェーズに入った自治体としては全国で第 7 番目となります。

なお、本事業は、令和 5 年度デジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装 Type1）「ドローンを活用した新スマート物流実装事業」として採択されています。

サービスのための配送手段は軽バンとドローンで、ドローン配送においては、主にエアロネクストが株式会社 ACSL と共同開発した物流専用ドローン AirTruck^{*4}を活用します。

**本リリースは、関係各者から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたいお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

8月28日以降、以下の2つのサービスを順次スタートさせ、住民ニーズに応じて商品ラインナップを充実・深化させつつ、対象エリアも広げてまいります。

【サービス内容】

1. 地域のスーパー、ドラッグストアなどと連携した買物代行サービス (SkyHub® Delivery)



SkyHub®専用サイトやチラシで買物した地域のドラッグストアなどの商品が、希望日時に自宅に届く買物代行・配達代行サービスです。地域の商店のDX化支援の取り組みでもある、ネットスーパーのサービスとなります。

松東地区では、近隣にあるドラッグストアの約120アイテム（今後も拡大）の食料品、日用品から商品を選び、希望時間を選択して注文できます。料金は配送料300円（税込）とサービス料（商品代金合計の10%）。当面は午前12時までの注文商品を当日中にお届けします。

2. フードデリバリーサービス (SkyHub®Eats)



小松市内の提携飲食店のフードを軽バンあるいはドローンにてお届けします。料金は配送料300円（税込）を想定しています。

【ドローン配送について】

ドローン配送にはエアロネクストが物流用途に特化してゼロから開発した可搬重量（ペイロード）最大5kg、最大飛行距離20kmの物流専用ドローン AirTruck を使用します。8月28日の報道関係者への公開では、地域住民の日常的な買物利用を想定して、ドローンデポのあるほのぼの松東の駐車場から松東こども園までの片道約1kmを片道約3分で、メッセージカード付きのお菓子を AirTruck で配送いたしました。

まずは松東地区内で複数のルートでドローン配送ができるよう準備をしており、年度内には、70日以上の運航とレベル3（無人地帯での目視外飛行）飛行でのドローン配送を目指し、秋以降からの実施を予定しています。



日本発物流専用ドローン“AirTruck”



今回ドローン配送したメッセージカード付きのお菓子

今後も、各者が相互に連携、協力し、市の課題や市民のニーズに沿って、ドローンを含む次世代高度技術の活用による、持続可能な地域の物流の確保と新しい社会インフラの整備を推進することで、小松市における地域の活性化に寄与してまいります。

以上

【ニュースリリースへの報道機関からのお問い合わせ】

小松市役所 総合政策部スマートシティ推進課（担当：千葉）

Tel: 0761-24-8048 Email: ict@city.komatsu.lg.jp

セイノーホールディングス株式会社 ラストワンマイル推進チーム（担当：須貝）

Tel: 03-4363-4590 Email: esugai@slo-seino.jp

株式会社エアロネクスト/株式会社 NEXT DELIVERY 広報部（担当：伊東）

Tel: 03-6455-0626 Email: info@aeronext.com

資料

*1 新スマート物流

物流業界が共通に抱える人手不足、環境・エネルギー問題、DX化対応、等の課題を、デジタルやテクノロジーを活用しながら解を探究し、人々の生活に欠かせない生活基盤である物流を将来にわたって持続可能にするための官民での取り組み。ラストワンマイルの共同配送、陸送・空送のベストミックス、貨客混載、自動

**本リリースは、関係各者から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたいようお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

化技術、等々、業界内外の壁を越えたオープンパブリックプラットフォーム（O.P.P.）による共創で実現を目指す。

*2 SkyHub®

エアロネクストとセイノーHDが共同で開発し展開する、既存物流とドローン物流を繋ぎこみ、地上と空のインフラが接続されることで、いつでもどこでもモノが届く新スマート物流のプラットフォーム。ドローン配送が組み込まれた、オープンかつ標準化したしくみで、このプラットフォーム上で、ドローンデポ®を拠点に、SkyHub®アプリをベースにした配達代行、オンデマンド配送、医薬品配送、異なる物流会社の荷物を一括して配送する共同配送など、地域の課題やニーズに合わせたサービスを展開、提供する。SkyHub®の導入は、無人化、無在庫化を促進し、ラストワンマイルの配送効率の改善という物流面でのメリットだけでなく、新たな物流インフラの導入であり、物流改革という側面から人口減少、少子高齢化による労働者不足、特定過疎地の交通問題、医療問題、災害対策、物流弱者対策等、地域における社会課題の解決に貢献するとともに、住民の利便性や生活クオリティの向上による住民やコミュニティの満足度を引き上げることが可能になり、地域活性化を推進するうえでも有意義なものといえる。

*3 ドローンデポ®

既存の陸上物流とドローン物流との接続点に設置される荷物の集積・配送の拠点であり倉庫で、荷物をドローン配送できる仕組みを持つ倉庫

*4 物流専用ドローン AirTruck

次世代ドローンのテクノロジースタートアップ、株式会社エアロネクストがACSLと共同開発した日本発の量産型物流専用ドローン。エアロネクスト独自の機体構造設計技術4D GRAVITY®*5により安定飛行を実現。荷物を機体の理想重心付近に最適配置し、荷物水平と上入れ下置き機構で、物流に最適なユーザビリティ、一方向前進特化・長距離飛行に必要な空力特性を備えた物流用途に特化し開発した「より速く より遠く より安定した」物流専用機です。試作機は日本各地の実証実験で飛行し日本 No.1 の飛行実績をもつ。

*5 機体構造設計技術 4D GRAVITY®

飛行中の姿勢、状態、動作によらないモーターの回転数の均一化や機体の形状・構造に基づく揚力・抗力・機体重心のコントロールなどにより空力特性を最適化することで、安定性・効率性・機動性といった産業用ドローンの基本性能や物流専用ドローンの運搬性能を向上させるエアロネクストが開発した機体構造設計技術。エアロネクストは、この技術の特許化し4D GRAVITY®特許ポートフォリオとして管理している。4D GRAVITY®による基本性能の向上により産業用ドローンの新たな市場、用途での利活用の可能性も広がる。

【セイノーホールディングス株式会社とは】

セイノーホールディングスは、物流を中心軸として、金融、人材、調達など物流周辺領域までワンストップで価値を提供しています。私たちは、お客様の繁栄に貢献するため、物流を超えて心をつなぎ、すべての人に笑顔と幸せをお届けする企業集団を目指しています。

現在「Team Green Logistics」をスローガンに、業界や企業の垣根を超えたオープン・パブリック・プラットフォーム（O.P.P.）の展開を全体戦略として、日本が直面している少子高齢化・環境問題などの社会課題の解決に向け、持続可能な物流ネットワークの最適化を実現する「Green 物流」の共創に挑戦しています。ラストワンマイル領域においては、社会全体の生活様式や構造の変化に伴って、買物弱者や貧困家庭への対策として「社会課題解決型ラストワンマイル O.P.P.」の構築を積極的に推進しています。

*オープン・パブリック・プラットフォーム（O.P.P.）

社内外、業種の違い等を問わず連携した（オープン）、誰もが使える（パブリック）、物流プラットフォームを構築し、プラットフォーム利用者それぞれの効率化や価値向上、さらにはインフラとして産業・環境・生活への貢献を実現する構想

*会社概要は <https://www.seino.co.jp/seino/shd/overall-condition/> をご覧下さい。

【株式会社エアロネクストとは】

IP 経営を実践する次世代ドローンの研究開発型テクノロジースタートアップ、エアロネクストは、空が社会インフラとなり、経済化されて、ドローンで社会課題を解決する世界を生み出すために、テクノロジーで空を設計する会社です。コアテクノロジーは、重力、空力特性を最適化することで、安定性・効率性・機動性といった産業用ドローンの基本性能や物流専用ドローンの運搬性能を向上させる、独自の構造設計技術4D GRAVITYR。この4D GRAVITY®を産業用ドローンに標準搭載するため強固な特許ポートフォリオを構成し、4D GRAVITY®ライセンスに基づくパートナーシップ型のプラットフォームビジネスをグローバルに推進しています。また、ドローンを活用した新スマート物流 SkyHub®の実現のために戦略子会社を設立し、ドローン配送サービスの社会実装にも主体的に取り組んでいます。

*会社概要は <https://aeronext.co.jp/company/> をご覧下さい。

**本リリースは、関係各者から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたいお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

【株式会社 NEXT DELIVERY とは】

「人生 100 年時代の空と陸と時間を繋ぐ 4D 物流™インフラで、豊かさが隅々まで行き渡る国へ」をビジョンに、2021 年に山梨県小菅村に設立されたドローン配送を主事業とするエアロネクストの子会社。エアロネクストとセイノーHD が共同で開発し展開する、既存物流とドローン物流を繋ぎこんだ新スマート物流のしくみ SkyHub®の実質的な企画運営、全国展開を推進しており、ドローン配送に関わるハード及びソフトウェアの開発、製造、販売、レンタル及び保守事業等の周辺事業も展開しています。山梨県小菅村を皮切りに、北海道上士幌町、福井県敦賀市等、地域物流の効率化、活性化に取り組んでいます。

*会社概要は <https://nextdelivery.aeronext.co.jp/> をご覧下さい。

*エアロネクストおよびエアロネクストのロゴおよび、「4D GRAVITY (R)」「SkyHub (R)」「ドローンデポ (R)」「ドローンスタンド (R)」は、株式会社エアロネクストの商標です。 *その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。